

特許異議申立：2021年3月 審決案件

特許庁・審査第二部 担当案件

関連技術	異議番号	審決日	技術（特許） 分類	事件名称	申立人	権利者	結論	特許番号	出願番号	出願日	代理事務所	海外ファミリ	申立理由	証拠特実 文献 (件数)	証拠NPL 文献 (件数)	証拠NPL文献 カテゴリ	証拠その他 (件数)
車両機器	2019-700735	2021/3/18	B60B	車両用ホイールおよびその製造方法	太刀掛 祐一	中央精機株式会社	訂正あり 取消	6501857	特願2017-236924	2017.12.11	特許業務法人服部国際特許事務所	有	特許法第29条第2項	3	1	書籍	0
医療機器	2020-700822	2021/3/15	A61J	錠剤	鈴木 啓文	フロイント産業株式会社	維持	6685972	特願2017-134774	2017.07.10	特許業務法人藤本パートナーズ	有	特許法第29条第2項	5	5	雑誌、医薬品添付文書、インターネット	0
一般機械（制動・機械要素）	2020-700230	2021/3/5	F16B	上板付き仕器における支持体と上板との連結構造及び上板付き仕器システム	中村 誠	株式会社オカムラ	訂正あり 維持	6582346	特願2015-219973	2015.11.09	特許業務法人志賀国際特許事務所	有	特許法第29条第1項第3号 特許法第29条第2項	3	1	インターネット	0
生活機器	2020-700123	2021/3/3	A45D	化粧品	株式会社レクレアル	株式会社タイキ	訂正あり 維持	6614679	特願2017-536762	2016.08.16	赤松特許事務所	有	特許法第36条第6項第2号				
生活機器	2019-701048	2021/3/17	A47L	自走式清掃装置	仲川 優子	住友重機械工業株式会社	訂正あり 維持	6537774	特願2014-039631	2014.02.28	伊東国際特許事務所	有	特許法第29条第1項第3号 特許法第29条第2項	4	0		0
生産機械（加工機械）	2017-701145	2021/3/18	B21J	表面コーティングを介しての金属合金の熱間加工性の改善	大坪 隆司	エイティアーアイ・プロパティーズ・エルエルシー	訂正あり 維持	6141499	特願2016-154138	2012.01.03	ユアサハラ法律特許事務所	有	特許法29条2項 特許法36条6項2号	22	3	書籍、インターネット	0
繊維包装機械	2019-700807	2021/3/24	B65D	電子レンジ加熱食品用容器	豊田 敦子	アテナ工業株式会社	訂正あり 取消	6499055	特願2015-211834	2015.10.28	ゴトウアンドカンパニー特許事務所	有	特許法第29条第2項	7	0		0
繊維包装機械	2019-700272	2021/3/2	A41D	マスク用耳ゴム及びマスク	近藤 千賀子	大王製紙株式会社	維持	6404413	特願2017-137332	2017.07.13	光陽国際特許法律事務所	有	特許法第29条第1項第3号 特許法第29条第2項	3	0		0
繊維包装機械	2020-700269	2021/3/2	B65D	ロール製品パッケージ	村上 清子	日本製紙クレシア株式会社	訂正あり 維持	6590596	特願2015-170914	2015.08.31	東京 I P 特許事務所	有	特許法第29条第2項 特許法第36条第4項第1号 特許法第36条第6項第1号	6	1	カタログ	0
繊維包装機械（包装・容器）	2019-701049	2021/3/18	B65D	電子レンジ加熱食品用容器の製法	豊田 敦子	アテナ工業株式会社	訂正あり 取消	6538225	特願2018-52726	2018.03.20	ゴトウアンドカンパニー特許事務所	無	特許法第29条第2項	5	0		0
動力機械	2020-701004	2021/3/23	A62C	消防用ホース	中谷 浩美	帝国繊維株式会社	維持	6713496	特願2018-037322	2018.03.02	清流国際特許業務法人	有	特許法第17条の2第3項 特許法第29条第2項 特許法第36条第4項第1号	3	2	パンフレット、書籍	0

当社は、信頼できる情報源から得た情報を、確実にお伝えするようあらゆる努力をしておりますが、間違い、情報の欠落、あるいは、掲載されている情報の使用に起因して生じる結果に対して一切の責任を負わないものとします。また、当社は、本資料情報の完全性、正確性について何ら保証するものではなく、情報の使用に起因して生じる結果について一切の責任を負わないものとします。なお、本資料に掲載されているすべての情報について、いかなる方法、目的においても無断で使用・複製することはできません。